

日本医史学会役員氏名(五十首順)

理事 長	小川 鼎三
副会 長	大滝 紀雄 杉田 暉道
常任理事	大塚 恭男(理事長代行) 大島蘭三郎 宗田 一
會計監事	関根 正雄 堀江 健也
理事	石原 力 大滝 紀雄 大塚 恭男 大島蘭三郎 緒方 富雄 小川 鼎三 川喜田愛郎 蒲原 宏 酒井 シヅ 酒井 恒 杉田 暉道 鈴木 勝 宗田 一 中野 操 長門谷洋治 富士川英郎 藤野恒三郎 古川 明 矢数 道明 谷津 三雄 矢部 一郎 山形 敏一
幹事	蔵方 宏昌 酒井 シヅ 杉田 暉道 谷津 三雄 矢部 一郎
評議員	青木 一郎 青木 允夫 赤堀 昭 安芸 基雄 今市 正義 岩田 勇一 江川 義雄 大島 智夫 大村 敏郎 岡田 博 岡田 靖雄 奥村 武 片桐 一男 川島 恂二 久志本常孝 蔵方 宏昌 榊原悠紀田郎 末中 哲夫 杉立 義一 鈴木 宜民 関根 正雄 瀬戸 俊一 高木圭三郎 高山 坦三

田代 逸郎	田中 助一	立川 昭二
津田 進三	筒井 正弘	土屋 重朗
中川 米造	中沢 修	中西 啓
中山 沃	西川 瀨入	服部 敏良
樋口誠太郎	深瀬 泰旦	福島 義一
堀江 健也	本間 邦則	丸山 博
松木 明知	三浦 豊彦	三輪 卓爾
室賀 昭三	守屋 正	矢数 圭堂
山下 喜明	山田 重正	山田 光胤
安井 広	山中 太木	米田 正治
渡辺左武郎		

(理事の名は省略)

(酒井)

編集後記

またもや総会のシーズンが巡ってきた。昨年の京都での総会の印象が強烈であったためだろうか、まだ、その折りの出逢い、出来事が脳裏にはつきり焼き付いている。横浜は京都と違って異国情緒豊かに参加者を迎えてくれるであろう。その上、今年も前年に劣らぬ数の演題申込があった。しかも、内容は多岐に亘り、新しい顔ぶれを見つけることができる。近年、遅々とした歩みではあるが、医史学を識り、学ぼうとす

る人の輪が広がっている。それは単に個人的な喜びと片付けられない。というのは目を海外に転ずると、発展途上国で医史学者を見つけることは至難に近いことであるが先進諸国にはかなり高い水準の医史学者がいる。日本でもこうした人が増えてきたことは医学全体が本当の意味で先進諸国の水準に到達しつつあることを示すと思うからである。

昭和五十八年 四月二十五日 印刷
昭和五十八年 四月三十日 発行
日本医史学雑誌
第二十九巻第二号
編集者代表 大島 蘭 三郎
発行者 日本医史学会
代表 小川 鼎三
〒二三 東京都文京区本郷 二一
順天堂大学医学部 医史学研究室内
振替 東京 一五三〇番
印刷所 三報社印刷株式会社
〒二一 東京都江東区亀戸